

一橋大学 一般選抜募集要項

1

令和 8 (2026) 年度 一橋大学一般選抜実施日程

大学入学共通テスト 令和 8 (2026) 年 1 月 17 日 (土) ・ 18 日 (日)

事項 \ 日程	前期日程	後期日程
出願期間	2026 年 1 月 26 日 (月) ～ 2 月 4 日 (水) [必着] ※ 出願期間前に到着したものは受理しません。 ※ 出願期間後に到着したものは、締切日前々日までの消印が確認できたもの、かつ、「一般書留・速達郵便 (国内郵便)」に限り受理します。	
第 1 段階選抜 合格者発表	2 月 10 日 (火) 15 時 00 分以降	2 月 27 日 (金) 11 時 00 分以降
第 2 次試験	2 月 25 日 (水) 及び 2 月 26 日 (木)	3 月 12 日 (木)
合格者発表	3 月 10 日 (火) 10 時 00 分以降	3 月 19 日 (木) 14 時 00 分以降
入学手続期限 (p. 20 及び p. 30 参照)	3 月 15 日 (日) [必着]	3 月 27 日 (金) [必着]

一橋大学研究教育憲章

一橋大学は、市民社会の学である社会科学の総合大学として、リベラルな学風のもとに日本における政治経済社会の発展とその創造的推進者の育成に貢献してきた。人文科学を含む研究教育の水準はきわめて高く、創立以来、国内のみならず国際的に活躍する、多くの有為な人材を輩出している。

この歴史と実績を踏まえ、一橋大学は、日本及び世界の自由で平和な政治経済社会の構築に資する知的、文化的資産を創造し、その指導的担い手を育成することを使命とする。一橋大学は、この使命を達成するため、先端的、学際的な社会科学の研究教育を積極的に推進し、日本及び世界における拠点として、人間社会に共通する重要課題を解決することを目指し、研究教育の理念と基本方針とを次のように定める。

1 一橋大学の研究教育の理念

- (1) 充実した研究基盤を確立し、新しい社会科学の探究と創造の精神のもとに、独創性に富む知的、文化的資産を開発、蓄積し、広く公開する。
- (2) 実務や政策、社会や文化との積極的な連携を通じて、日本及び世界に知的、実践的に貢献する。
- (3) 豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成する。

2 一橋大学の研究教育の基本方針

- (1) 大学の社会的責任を自覚し、法と倫理を重んじ、自治と知的誠実の精神をもって研究教育を行う。
- (2) 研究教育における構成員の自由と自律、個性と多様性を尊重する。
- (3) 理論的研究と実務的研究、基礎的研究と先端的研究を等しく重視する。
- (4) 研究成果を国内外に広く公開するとともに、客観的、かつ、公平な自己評価及び外部評価により、その成果を厳しく検証する。
- (5) 対話と双方向の教育を基軸とした、自由で緊張感ある教育環境を育成し、発展させる。
- (6) 学生個々人の感性を磨き、理性を鍛え、創造性と論理性、構想力と判断力を養うことを教育の指針とする。
- (7) 市民社会、産業界、官界との連携を適正、かつ、積極的に推進し、社会の課題に的確に応える。
- (8) 研究教育の国際的連携を図り、情報・人的ネットワークを構築する。

各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

(1) 商学部

【求める学生像】

一橋大学商学部は、企業や市場に関連した現象に対して進んで関心を持ち、それを深く観察することで解決すべき問題を設定し、社会科学的な思考・理論と現実が生じる事象との往復運動を繰り返しながら問題に対する創造的な解を導き、さらにリーダーシップを発揮してそれを実行に移せる人材の育成を使命としています。そのために、商学部に入学者は、経営学、会計学、金融論、マーケティングといった領域を中心として、「企業や市場に関連する応用社会科学」を、少人数のゼミナールにおけるきめ細かな指導と、基礎から応用へと着実に展開する段階的なカリキュラムを通じて、学んでいきます。入学後に学修を効果的に進めるためには、社会全般に対して高い関心をもっていることが重要です。企業や市場に限らず、様々な社会的問題に対する関心を抱くことは、自ら課題を見つけ、主体的に学んで、解決策を導こうとする意欲の源泉になるからです。

企業や市場に関連する応用社会科学を理論的に深く理解し、社会事象を実証的に分析するためには、高度な数理的・論理的能力が必要となります。さらに、国際社会で活躍するためには、外国語によるコミュニケーション能力だけでなく一般的な言語能力が不可欠です。高等学校までの学習において、これらの基礎を身につけておくことにより、商学部での学びはより充実したものとなるでしょう。

【入学者選抜の基本方針】

【求める学生像】に示した知識・能力等を備えているかどうかを判定するため、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を次のような入学者選抜において評価します。

一般選抜では、大学入学共通テスト及び個別学力検査（国語・外国語・数学・地理歴史）によって「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」を評価します。

学校推薦型選抜では、大学入学共通テスト及び個別学力検査（小論文と面接）によって「知識・技能」及び「思考

力・判断力・表現力等の能力」を評価するとともに、個別学力検査（面接）、調査書、推薦書及び自己推薦書によって「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

さらに、私費外国人留学生選抜を実施して、世界各国の留学生を積極的に受け入れています。

(2) 経済学部

経済学部では、経済学の知識と分析技術及びそれらを経済学の専門的な分野に応用する能力を備え、幅広い知識と教養及びグローバルなコミュニケーション能力を経済学の知識と分析技術と融合させて現実の経済・社会の課題を設定し解決に導く能力を、学士（経済学）の授与までに獲得できる人材として以下「1. 求める学生像」に掲げる能力や資質を持った方の入学を期待しています。この目標のため、「2. 入学者選抜の基本方針」に基づいて入学者を選抜します。

1. 求める学生像

以下のすべてを備えた人を求めています。

- (1) 経済学の修得に必要な知識・技能を身に付けていること。特に、理論、実証、歴史を体系づけて経済・社会現象を理解するための前提知識
- (2) 幅広く豊かな教養を修得できるだけの知識・技能
- (3) グローバルなコミュニケーション能力を修得するための英語をはじめとする外国語の知識と思考力・判断力・表現力等の能力
- (4) 経済・社会における様々な問題に対して自ら課題を設定し、説得力のある議論に基づいて解決方法を提案する思考力・判断力・表現力等の能力や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

2. 入学者選抜の基本方針

上記に掲げる能力と資質を有しているかを以下の方法を用いて選抜します。

- (1) 一般選抜においては、主として大学入学共通テストで(2)と(3)を、個別学力検査で(1)と(3)を評価します。特に、経済学の理解に必要な英語と数学を重要視します。
- (2) 学校推薦型選抜においては、主として大学共通テストと小論文による個別学力検査で(1)～(3)を、面接による個別学力検査と調査書、(学校による)推薦書、及び自己推薦書で(1)～(4)を評価します。
- (3) 一般選抜は前期日程に加えて後期日程を実施することで多様な人材の確保に努めます。

(3) 法学部

一橋大学法学部では、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成するとの理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

本学部は、本学のリベラルな学風の下、学修に関する学生の自主性を最大限尊重しつつ、幅広い教養と社会科学の総合的視野を有すると共に豊かな人権感覚と社会的公共性に裏打ちされた法学の専門的素養や国際的洞察力を修得することで、法化現象の進展とグローバル化の著しい社会状況を前に、将来にわたり日本及び世界の自由で平和な政治経済社会の構築と改革に寄与することのできる多様な人材を育成することを、教育目標としています。

この教育目標を達成するため、本学部は、(1)社会問題を理解するための基礎となる知識・技能、(2)論理的に思考し明晰な言葉で表現する力、及び(3)高いコミュニケーション能力を有する意欲的な学生を求めています。

(1) 社会問題を理解するための基礎となる知識・技能

実社会で生じる問題を多く扱う法学と国際関係学の学修には、学生にとっては必ずしも身近とはいえない事象も含め、日々報道される様々な社会問題に高い関心を持ち、意欲的に情報収集をして知見を広げ、自ら理解を深めようとする姿勢が重要です。そして、そのような学修の前提として、関心を持った社会問題を適切に理解するための基礎的な知識・技能を習得していることも重要となります。

そのため、学力の「知識・技能」という要素の学習成果として、大学入学前に、国語、数学、理科及び情報に関する知識を習得していること、社会問題理解の大前提となる日本と世界の地理・歴史や公民の科目の知識を習得していること、外国語を理解・活用する知識及び技能を有していることが求められます。

(2) 論理的に思考し明晰な言葉で表現する力

論理的に思考し明晰な言葉で表現する力の鍛錬は、法学部のカリキュラム全体を通じて行われることとなりますが、基礎的な能力を備えていることが入学時に求められます。そのため、学力の「思考力・判断力・表現力等の能力」という要素の学習成果として、大学入学前に、適切に論説文の読解や数学的思考の訓練等を行い、基礎的な論

理的思考力・表現力を涵養してきた学生を求めています。

日本語能力に関しては、入学の時点で、様々な文章の論旨を正確に把握する能力及び比較的長い論理的文章を作成する能力を有していることが求められます。また、優れた国際的感覚を身につける前提として、英語を中心とする外国語の能力も欠かせません。入学時には、他の外国語を習得する際の基礎学力にもなる英語について、文章の高い理解力と表現力を有していることが求められます。

(3) 高いコミュニケーション能力

本学部で習得することのできる知識や能力の前提条件として、高いコミュニケーション能力は必要不可欠です。カリキュラムを全うして学位を取得するためには、ゼミナール等で主体性を持って教員や他の学生との議論に参加し、協働して学ぶことが必須となるため、相手の考えを適切に理解し、自らの考えを相手に伝わるように的確に表現することが重要です。そのため、学力の「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」という要素の学習成果として、大学入学前に高いコミュニケーション能力を身につけた学生を求めています。

日本語・外国語双方でのコミュニケーション能力は、多様化・グローバル化が進む世界の中で、立場や考えを異にする人々と交わりながら活躍してゆくための基盤となるものであり、国際関係について学ぶことを志す学生のみならず、国内の実定法を専門的に学ぼうとする学生や法律専門職を志す学生にも欠かせないものです。大学入学後にもこの能力を高める教育が実施されますが、大学入学前に、その前提となる上記の基礎的な能力を習得していることが求められます。

2. 入学者選抜の基本方針

上記の(1)～(3)にかかる各受験生の能力を確認するため、次のような基本方針で入学者選抜を実施します。

- (a) 一般選抜では、大学入学共通テスト及び論述式試験を基本とする第2次試験で(1)及び(2)を確認します。
- (b) 学校推薦型選抜では、大学入学共通テスト及び小論文試験で(1)及び(2)を確認します。さらに、推薦書・調査書等の提出書類で(3)を、面接試験で(1)、(2)及び(3)を、それぞれ確認します。
- (c) 外国学校出身者選抜では、第1次選抜の英語・小論文で(1)及び(2)を、第2次選抜の面接で(3)を、それぞれ確認します。また、私費外国人留学生選抜では、TOEFLの成績、日本留学試験（総合科目・数学コース1）の成績及び学力試験（日本語）で(1)及び(2)を、提出書類により(3)を、それぞれ確認します。

(4) 社会学部

一橋大学社会学部では、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力のある専門人、理性ある革新者、指導力のあつ政治経済人を育成するという本学が掲げる理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

一橋大学社会学部は、社会科学及び人文科学の専門的・総合的な教授を通じて、現代社会の諸問題を多角的・批判的に分析し豊かな構想力をもって実践的に解決する人材の育成を目指します。

この目的の実現のために社会学部が用意するカリキュラムは、さまざまな学問分野（社会学・社会調査、国際社会学、哲学・思想、言語文化、社会心理学、人類学、地理学、教育学、政治学、スポーツ社会学、社会政策、歴史学、ジェンダー研究、等々）を専門的に、分野横断的に学修できるよう作られています。また、社会学部生活後半の中核となる後期ゼミナールでは、指導教員のもと、少人数の仲間たちとともに対象を見つめ、意見を交わし、材料を分析・考察し、協同的に思考を重ねながら、学修を深化・高度化させていきます。

学生たちのこのような学修を推進するにあたって、社会学部が重視していることが二つあります。「問題を多面的に把握する」ことと「社会が直面する課題に関心をもつ」ことです。

(1) 現実・問題を多面的に把握する

問題にはさまざまな面があること、そうした多面性は捉え方次第でいっそう際立ったものになること、それはまた自分自身が当たり前だとしてきた前提の問い直しにもつながること・・・社会学部の学生たちはこういった理解体験を重ね、いっそうの学修の必要を感じ、それぞれの取り組みにますます注力していきます。社会学部で学ぼうとする方々には、まずこのような「問題を多面的に把握する」姿勢をもっていただきたいと思います。カリキュラムに用意されるたくさんの選択肢はそうした姿勢を養うためのものです。時に矛盾・衝突しあふ知識を、さまざまな学問分野に求め、それらに依りながら問題を相対的・多面的に比較検討し、考察と判断を重ねてひとつの結論へと編み上げていく、そのような知力を獲得していただきたいと思います。

(2) 社会が直面する課題に関心をもつ

現代社会はさまざまな課題に直面しています。メディアで、ネットで、人びとの間で、いろいろな形で言及されてもいるそれらに対して、社会学部で学ぼうとする方々、学ぶ学生たちには、常に諸課題に関心を向け、対話を通

じてその解決に取り組んでいただきたいと思います。人びとと現実の多様性に心を開き、歴史と文化を異にするさまざまな世界のあり方に目を向け、対話と理解を続けようとすることです。そしてまた、おたがいの共感と配慮のうえに、それぞれのやり方で考え、意見を述べ、誠実かつ真摯に議論を積み重ねていくということです。

このため社会学部は特定の得意科目にとどまらず、自然科学も含めて幅広くさまざまな科目に積極的に取り組もうとする姿勢をもった学生を歓迎します。もちろん、ある科目が得意でとくにそれを詳しく学びたいという学生を拒むわけではありません。ただ、大学で学問を深めるには他分野への関心も含めた視野の広さが不可欠です。特定の科目に自信があり、大学で勉強したい分野がはっきりしている人も、その学びを深めるための土台として広範な知識と関心が必要だということを理解して欲しいと思います。また、大学で何を学ぶのかをこれから模索しようとする学生も社会学部は歓迎します。試行錯誤しながら自分の関心を次第に研ぎ澄ましていくとする学生をサポートするカリキュラムを私たちは提供しています。

2. 入学者選抜の基本方針

上記のような能力を備えた学生を選抜するため、社会学部では一般選抜、学校推薦型選抜、外国学校出身者選抜及び私費外国人留学生選抜を実施します。一般選抜及び学校推薦型選抜においては、基礎学力が確かに身についていることを確認するため、大学入学共通テストで6教科の受験を課します。それに加えて、一般選抜前期日程では、上記の能力及び資質等を総合的に判定するため、第2次試験で国語・数学・外国語・地理歴史を課します。学校推薦型選抜では、基礎学力が身についているかを大学入学共通テストで確認した上で、外国語、数学、情報学などの特定の分野における深い学びを資格・検定試験の結果で判定するとともに、応用力や学びへの姿勢を確認するために、小論文、面接試験、自己推薦書、推薦書を用いた選抜を実施します。

(5) ソーシャル・データサイエンス学部

一橋大学ソーシャル・データサイエンス学部は、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成するとの理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

本学部では、社会科学とデータサイエンスが融合するソーシャル・データサイエンスの教育を通じて、社会に存在する課題を解決できるソーシャル・データサイエンスのゼネラリストの養成を目指すことを使命としています。

その目的の実現のため、本学部では、社会科学とデータサイエンスの両方を専門的に学ぶとともに、それらを融合させるカリキュラムを用意しています。その教育課程では、文系・理系双方の知識が必要とされます。併せて、現実の社会における様々な課題を発見・解決しようとする積極的姿勢や、様々な人びととの適切なコミュニケーションも求められます。

よって本学部では、文系・理系にかかわらず、堅固な基礎学力に加え、以下のような知識や能力を備えた入学者を受け入れたいと考えます。まず、本学部における広範な科目での学びの基礎となる数学の堅固な基礎知識とそれに基づく論理的な思考力です。また、本学部で様々な人びととの学びを通じて社会科学とデータサイエンスの知識を修得するためには、日本語及び英語を用いた読解力、説明力、表現力、思考力が必要です。

それらに加え、社会科学とデータサイエンスの知識を融合させる上では、入学前の様々な機会を通じた学習の結果として、社会において数理的なものの考え方を応用する能力や、情報技術の活用について自ら試行する姿勢を備えていることも望ましいと考えています。

2. 入学者選抜の基本方針及び多面的・総合的な評価方法

上記のような能力を備えた学生を選抜するため、本学部では一般選抜及び学校推薦型選抜を実施します。

すべての選抜区分において、基礎学力が確かに身に付いていることを確認するため、大学入学共通テストで6教科の受験を課します。併せて、調査書を通じて学びへの意欲を確認します。

それに加えて、一般選抜前期日程では、上記の能力を幅広く確認するため、第2次試験で数学・国語・英語・総合問題を課します。

また、一般選抜後期日程では、特に数学・英語において上記の能力が高い学生を選抜するため、第2次試験で数学・英語の試験を課し、数学では数学Ⅲの範囲の問題も出題します。

そして、学校推薦型選抜では、外国語、数学、情報学、統計学などの特定の分野における深い学びを資格・検定試験の結果で確認するとともに、応用力や学びへの姿勢を確認するため、小論文、面接試験、自己推薦書、推薦書を用いた選抜を実施します。

(全学部共通)

【「学力の3要素」の多面的・総合的な評価方法】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	個別学力検査	○	○	
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	個別学力検査	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書			○
	推薦書			○
	自己推薦書			○
外国学校出身者選抜	個別学力検査	○	○	
	面接	○	○	○
私費外国人留学生選抜	TOEFL	○	○	
	日本留学試験	○	○	
	個別学力検査	○	○	

(注) ○は、特に重視する要素

個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人一橋大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、入学後の教育指導並びに今後の入学者選抜方法及び広報活動の検討資料の作成のために利用することがあります。
- 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
その場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
- 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者のみ、以下の目的のために利用します。①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料等免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係、④研究教育振興関係、⑤その他、本学ウェブサイト「個人情報の取扱いについて」

<<https://www.hit-u.ac.jp/guide/information/pi/toriatsukai.html>> において定める目的

I 選抜方式

本学は、経済学部及びソーシャル・データサイエンス学部において分離分割方式〔前期日程・後期日程〕で第2次試験を実施します（商・法・社会学部は前期日程のみ）。

II 募集人員

学部	学科	入学定員	募集人員		
			前期日程 (注1)	後期日程	学校推薦型選抜 (注2)
商学部	経営学科 商学科	258人 (注3)	243人	—	15人
経済学部	経済学科	258人	185人	58人	15人
法学部	法律学科	159人	149人	—	10人
社会学部	社会学科	220人	210人	—	10人
ソーシャル・データ サイエンス学部	ソーシャル・データ サイエンス学科	60人	30人	25人	5人
総計		955人	817人	83人	55人

〔募集人員〕

(注1) 前期日程の募集人員には、商・経済・法・社会学部においては外国学校出身者選抜(5人以内)を含みます。

(注2) 学校推薦型選抜の合格者(入学手続者)が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

(注3) 商学部は、学科を区別せずに一括して募集し、第3学年進学時に配属します。

(注4) 各学部とも入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格の決定を行うことがあります。

〔併願等〕

(注5) 入学志願者は、分離分割方式の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの計二つの大学・学部に出願することができます。したがって、「前期日程—後期日程」の併願はできますが、「前期日程—前期日程」、「後期日程—後期日程」の併願はできません。

(注6) 本学の学部間、また同一学部における学校推薦型選抜・前期日程・後期日程の併願は可能です。

III 出願資格

令和8(2026)年度大学入学共通テストのうち本学(学部)が指定する教科・科目の全てを受験した者で、次に掲げる項目のいずれかに該当するもの(本学では、過年度の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しないので、令和8(2026)年度大学入学共通テストを必ず受験すること。)

1 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)又は中等教育学校を卒業した者及び令和8(2026)年3月卒業見込みの者

2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8(2026)年3月修了見込みの者

3 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8(2026)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 上記3に該当する者は、次のとおりです。(詳細については入試課まで問い合わせてください。)

(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(4) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号—大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定—)

(5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による

大学入学資格検定に合格した者を含む。) で、令和8(2026)年3月31日までに18歳に達するもの
 (6) 本学において、個別の入学資格審査(*)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8(2026)年3月31日までに18歳に達するもの

(*) 本学で行う「個別の入学資格審査」は、令和7(2025)年9月5日(金)で終了しました。ただし、大学入学共通テストを令和8(2026)年1月17日(土)、1月18日(日)に受験した者で、新たに本学の受験を希望する場合は、令和8(2026)年1月23日(金)(必着)まで受け付けます。詳細は、本学ウェブサイト「一橋大学で学びたい方へ」(https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/foreign_univ.html)をご参照ください。

別表 令和8(2026)年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

教科	グループ	出題科目	前期日程				後期日程	
			第1 欄 (全学部)		第2 欄 (ソーシャル・データサイエンス学部のみ)		経済学部・ ソーシャル・データサイエンス学部	
			受験科目数		受験科目数		受験科目数	
国語		「国語」	◎	1	◎	1	◎	1
地理歴史 公民		「地理総合，地理探究」	○	2	○	1	○	1
		「歴史総合，日本史探究」	○		○		○	
		「歴史総合，世界史探究」	○		○		○	
		「公共，倫理」	○		○		○	
		「公共，政治・経済」	○		○		○	
	〔ただし、「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組合せを選択することはできません。〕							
数学	①	「数学Ⅰ，数学A」	◎	1	◎	1	◎	1
	②	「数学Ⅱ，数学B，数学C」	◎	1	◎	1	◎	1
理科		「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」	○	から1			○	から1
		「物理」	○				○	
		「化学」	○		2	○		
		「生物」	○			○		
		「地学」	○			○		
外国語		「英語」 (リスニングを含みます。)	○	1	○	1	○	1
		「ドイツ語」	○		○			
		「フランス語」	○		○			
		「中国語」	○		○			
		「韓国語」	○		○			
情報		「情報Ⅰ」	◎	1	◎	1	◎	1

- 備考 1 ◎印は入学志願者全員が受験しなければならない科目を示し、○印は出題教科・科目区分欄ごとに受験科目数欄の数だけ科目を選んで、受験しなければならないことを示します。
- 2 前期日程について、第1欄と第2欄いずれの選択も可能なのはソーシャル・データサイエンス学部のみです。その他の学部は、第1欄のみの選択となります。
- 3 本学では、過年度の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績を利用しての入学選抜は行いません。
- 4 各出題科目の出題範囲、選択解答方法等は、「令和8年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」を参照してください。

Ⅳ 障害等のある入学志願者への受験上の配慮について

本学では、障害等がある方の受験に対して合理的な配慮を行っており、そのための相談を常時受け付けています。

障害等があつて、受験上の配慮を希望する場合、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することがあります。本学への出願を考えている場合は、令和7(2025)年12月19日(金)

(必着)までに、入試課に以下の(1)により申請してください。

なお、上記期限後の申請についても、引き続き配慮検討の対象になりますが、希望する配慮事項によっては対応が間に合わないことがありますので、事前にお電話等でご連絡いただくとともに、早めの申請を推奨します。

配慮の申請をした場合であっても、本学への出願が義務付けられるわけではありません。出願する、しないが未定であっても申請は可能です。

(1) 申請の方法

配慮の申請は、(2)の書式により申請書を作成のうえ、医師の診断書などの必要な書類を添付してメールにて行ってください（メールアドレスは本要項最終頁参照）。申請内容を検討のうえ、受験上の配慮の有無等を決定します。

※提供いただいた個人情報、配慮内容検討のために関係部署と共有します。

なお、必要な書類に不明な点がある場合は、提出前に入試課に確認してください。

(2) 書式（※白色A4サイズで作成のこと。）

書式データは本学ウェブサイト（https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/jizen_hairyo.html）

からダウンロード可能です。

○修学上の配慮に関する相談について

修学上の配慮に関する相談窓口は、以下のとおりです。

アクセシビリティ支援室：<https://www.hit-u.ac.jp/shien/counseling/shougai/shougaishien.html>

受験上の配慮に係る申請書

書式

年 月 日

一橋大学入学者選抜実施専門委員会委員長 殿

受験に際し配慮を希望する事項について、必要書類を添付して申請します。

- 1 氏名（漢字・ふりがな）：
- 2 生年月日： 年 月 日 （性別： ）
- 3 住所：（〒 ）
- 4 電話番号：自宅（ ）携帯（ ）
- 5 メールアドレス：（※合格者発表後（3月中旬以降）も連絡のとれるアドレスを記入すること。）
- 6 出身学校： （ 年 月 日 卒業・卒業見込 ※いずれかに○）
- 7 出身学校クラス担任：担任氏名（ ）
連絡先（電話）（ ）
- 8 志願予定選抜：一般選抜前期日程 ・ 一般選抜後期日程 ・ 学校推薦型選抜
外国学校出身者選抜 ・ 私費外国人留学生選抜 ※いずれかに○
- 9 志望学部：
- 10 障害等の区分・程度
区分〔①視覚障害、②聴覚障害、③肢体不自由、④病弱、⑤発達障害、⑥その他〕
※いずれかに○
程度〔 〕
- 11 受験に際し配慮を希望する種類と内容
配慮の種別〔①解答方法、②試験時間、③座席、④持参して使用、⑤その他〕
※いずれかに○
内容〔 〕
- 12 添付書類：上記 10、11 の根拠となる資料を、スキャンデータ等によりメール添付してください。以下に資料の例を示します。
 - ① 医師の診断書（写）
 - ② 「大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書」（未着の場合、「大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書」。当該障害等に関連して大学入試センターから許可されている場合は、提出いただくことで対応決定がスムーズになる場合があります。）
 - ③ 障害者手帳（写）※交付を受けている人は必須
 - ④ 出身校等において受けた修学上の配慮に関する説明メモ（本人作成で可）
 - ⑤ その他相談する際に必要と考えられる参考資料（写真・検査結果等）

前期日程

V 出願手続

1 出願期間

令和 8(2026) 年 1 月 26 日(月)～2 月 4 日(水) 必着

※Web 出願サイト登録期間は令和 8(2026) 年 1 月 26 日(月)9 時 00 分から 2 月 4 日(水) 17 時 00 分です。

2 出願方法

以下の①～④全ての手続を上記出願期間最終日までに完了してください。手続の詳細や FAQ は、下記の Web 出願サイトで確認できます。

※Web 出願サイトで登録を済ませ、検定料の支払を完了しても、「3 出願書類等」で指定されている書類一式が出願期間内に本学へ到着しない場合や不備がある場合は、受理しません。

Web 出願サイトでの登録に当たっては、インターネットに接続されたパソコン等の端末、プリンター、「@52school.com」からのメールを受信可能なメールアドレス、顔写真（証明写真）データをあらかじめ用意してください。

Web 出願サイト <https://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>

①

出願情報
登録

- ・上記URL又は本学ウェブサイト「一橋大学で学びたい方へ」からWeb出願サイトへアクセスし、画面の指示にしたがって必要事項を登録してください。
- ・出願情報確定後に登録内容の変更はできません。確定前には登録内容の確認を十分に行ってください。
- ・登録後に交付される整理番号・セキュリティコードは、受験票印刷や入学者選抜成績情報確認等で使用しますので、他人には教えず出願後も大切に保管してください。

②

顔写真の登録
及び
検定料の支払

- ・顔写真データをWeb出願サイトで登録してください。
- ・顔写真の条件は「V 3 (3)Web出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。
- ・Web出願サイトで検定料（17,000円）の支払方法を選択のうえ、検定料を納入してください。
- ・支払時には、サービス利用料として別途700円がかかります。
- ・支払方法の詳細は「V 3 (3)Web出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。

③

印刷

- ・Web出願サイトで入学志願票及び宛名ラベルを出力し、印刷してください。
- ・上記「①出願情報登録」、「②顔写真の登録及び検定料の支払」が全て完了しないと印刷できません。

④

郵送

- ・上記③で印刷した宛名ラベルを市販の角形2号封筒に貼り付け、「V 3 出願書類等」の（1）（2）の出願書類を封入し、「一般書留・速達郵便」で郵送してください。
- ・出願書類の提出は郵送に限ります。宅配便、バイク便等での提出及び本学へ持参しての出願は認めません。
- ・出願期間前に到着したものは受理しません。出願期間を過ぎて到着したものは、2月2日(月)までの消印があるものだけに限り受理します。

前期日程

3 出願書類等

(1) Web 出願サイトから印刷するもの

入学志願票	1 出願登録後、Web 出願サイトの申込確認ページから、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷してください。印字されている内容に誤りがないか確認してください。 2 ※印欄には記入しないでください。 【出願登録時の注意】 1 Web 出願サイト「大学入学共通テスト 受験教科・科目届」では、志望する学部の指定する大学入学共通テストを受験しているか、各自で確認のうえ、選択してください。 2 大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続について、本学は「Web 方式」となりますので、共通テスト出願サイトのマイページにて「申込番号」を確認のうえ、Web 出願サイト上で入力してください。 3 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験の合格者（旧大学入学資格検定試験の合格者を含む。）は、Web 出願サイト「出身学校・出願資格」に、<u>最終の合格年月</u>を入力してください。 4 本人及びご家族等連絡先は、書類不備等緊急の場合に必要ですので、日中に連絡がとれる電話番号等を入力してください。 5（法・社会学部のみ） 入学後に履修する第二外国語を選択してください。選択に当たっては下記ウェブサイトの案内（10 月下旬頃までに更新予定）を必ず参照してください。 https://www.hit-u.ac.jp/kyomu/courses/regist_conf.html
宛名ラベル	出願登録後、Web 出願サイトの申込確認ページから、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷し、印字されている内容に誤りがないか確認して、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に貼り付けてください。 入学志願票及び次の「(2) その他必要な書類」に指定されている書類を封入し「一般書留・速達郵便」で出願期間内に到着するよう郵送してください。

(2) その他必要な書類

出身学校調査書等 （出願年度の 4 月 1 日以降に発行したものに限り ます。）	1 出身学校が作成し、厳封したもの なお、高等学校生徒指導要録の保存期間を過ぎている卒業生の場合や廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、①卒業証明書及び②成績証明書（又は単位修得証明書等）を合わせて調査書に代えることができます。これらの証明書等が提出できない場合は、①卒業証明書及び②学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。 2 高等学校卒業程度認定試験合格者及び旧大学入学資格検定試験合格者は、「合格成績証明書」を提出してください。 ただし、高等学校等において科目を履修したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の証明書（高等学校等の調査書又は成績証明書等）を添えてください。 また、高等専門学校で 3 年次に退学した場合は、3 年までの修了証明書を提出してください。 3 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号参照）はそれを証明できる書類を、本学の出願資格個別審査により認定を受けた者は出願認定書（写）をもって調査書に代えることができます。
--	---

前期日程

(3) Web 出願サイトで登録作業が必要なもの

検定料 (17,000 円)	検定料は、クレジットカード (VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club)、コンビニエンスストア、銀行 ATM (ペイジーでの支払)、及びネットバンキングで支払ができます。 検定料の他に、サービス利用料として別途 700 円が必要です。 ※銀行窓口での支払はできません。 ※コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。 ※クレジットカード及びネットバンキングの名義は、入学志願者と同一である必要はありません。ご家族等の名義でも支払が可能です。 ※検定料支払時に受け取る収納証明書 (領収書・受領書・ご利用明細書等) は郵送不要です。 ※本学には検定料免除制度があります。詳細は「XIV 経済的困窮者及び災害被災者に対する検定料免除制度について」を確認してください。 ※第 1 段階選抜の不合格者及び本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していない者 (「無資格者」とする。以下同じ。) に対しては、13,000 円を返還します (「VI 2 (2) 選抜結果の通知」を参照)。該当する者は、令和 8 (2026) 年 3 月 3 日 (火) までに必要な手続を行ってください。この期間を過ぎると、返還できない場合があります。
顔写真 (証明写真) データ	Web 出願サイトで入学志願者本人の顔写真データを登録してください。 顔写真は、最近 3 か月以内に撮影したもので、カラー写真 (白黒不可)、上半身・正面向き、無帽、無背景、枠無しのものとします。(スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で撮影したものも可) また、写真データ形式は JPEG もしくは PNG のいずれかで、100KB 以上 5MB 以下のデータを登録してください。 なお、登録した顔写真データは、入学後の学生証の写真として使用します。

4 出願についての注意

- 本学は分離分割方式〔前期日程・後期日程〕で第 2 次試験を実施します (商・法・社会学部は前期日程のみ)。入学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。
したがって、「前期日程－後期日程」の併願はできますが、「前期日程－前期日程」の併願はできませんので注意してください。
- 上記の出願のほかに、学校推薦型選抜 (大学入学共通テストを課す場合、課さない場合とも) については、これを実施する大学・学部の中から一つの大学・学部に出願することができます。
- 出願書類等に不備がある場合は受理しません。**
- 出願書類提出後は、志望学部の変更は認めません。** また、入学後に転学部することは原則として認めませんので、学部の選択は慎重に行ってください。
- Web 出願サイトに登録した内容に誤りがあった場合 (住所の誤記入等) は、メールでのみ修正を受け付けます (電話不可)。修正依頼のメール (宛先は最終頁参照) は、件名に「出願内容修正」と明記し、本文に氏名、整理番号、セキュリティコード、修正内容を記載してください。加えて、出願書類 (紙) においても朱書きで修正を行い、修正依頼のメールを送信した日付を横に記載してください。なお、修正依頼のメールに対し返信は行いません。修正が完了したかの問合せにも応じられませんので、登録の際は誤りのないよう慎重に行ってください。
- 一旦受理した書類等及び納入した検定料は、返還しません。(第 1 段階選抜不合格者及び無資格者の検定料を除きます。)
- 出願に際し不正等があった場合は、入学許可後であっても、これを取り消します。

前期日程

Ⅵ 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト・第2次試験の成績及び調査書等の内容を総合して行います。

1 2段階選抜

入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次試験を適切に実施することが困難な場合は、第1段階の選抜を行い、その合格者について第2段階の選抜として教科・科目に係る個別テスト（第2次試験）を課します。

2 第1段階選抜

(1) 選抜方法

本学が指定する令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目（「Ⅲ 出願資格」別表参照）の得点を合計したもの（素点。ただし、得点調整が実施された場合は調整後の得点。また、英語はリーディング・リスニングの素点を合計した200点満点。）を受験者の成績とし、学部別に高得点順に一定数（募集人員の約3倍）を合格者としめます。地理歴史・公民及び理科における使用科目については、「Ⅵ 3 (3) 配点」の表の注1 (1) (2) のとおりです。

※本学が指定する令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していない者は無資格者として扱い、第2次試験の受験は認めません。

(2) 選抜結果の通知

第1段階選抜合格者の大学入学共通テストの「試験場コード - 受験番号」を、令和8(2026)年2月10日(火)15時00分以降に以下の合格者発表ウェブサイトに掲載します。

- 合格者発表ウェブサイト（パソコン、スマートフォン及びタブレット端末によるアクセスが可能）
(https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381)

合格者発表
ウェブサイト
QRコード



- 掲載期間 令和8(2026)年2月10日(火)～2月25日(水)

第1段階選抜合格者は、第1段階選抜合格者発表後にWeb出願サイト申込確認ページにログインし、「第2次試験受験票」を白色A4サイズの用紙に印刷してください。試験当日は「令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」と併せて持参してください。本学からの「第2次試験受験票」の郵送はありません。

なお、第1段階選抜不合格者及び無資格者については、検定料13,000円を返還します。

第1段階選抜不合格者及び無資格者は、Web出願サイト申込確認ページにログインし、令和8(2026)年3月3日(火)までに「検定料返還申請」ボタンから申請手続を行ってください。

申込確認ページへのログインには、出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。

前期日程

3 第2次試験

(1) 試験日程

日程	教科	受験者入室	試験開始	試験終了
令和8(2026)年 2月25日(水)	国語	9時30分～ 10時10分	10時30分	12時10分
	数学	13時40分まで	14時00分	16時00分
令和8(2026)年 2月26日(木)	外国語（英語）	9時30分～ 10時10分	10時30分	12時30分
	地理歴史 (商・経済・法・社会学部)	14時10分まで	14時30分	16時30分
	総合問題 (ソーシャル・データサイエンス学部)	14時10分まで	14時30分	15時30分

(2) 出題教科・科目等

① 大学入学共通テスト

本学指定の教科・科目については「Ⅲ 出願資格」別表及び次の「(3)配点」を参照してください。

② 第2次試験

教科	科目等	備考
国語	現代の国語、言語文化	
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(全範囲)、数学B(数列)、 数学C(ベクトル)	
外国語 (英語)	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	聞き取り・書き取り試験は行いません。
地理歴史	地理総合・地理探究、歴史総合・日本史探究、歴史総合・世界史探究のうちから試験場において1科目を選択します。	商、経済、法、社会学部のみ
総合問題	総合問題(注)	ソーシャル・データサイエンス学部のみ

(注)「総合問題」は、社会において数理的なものの考え方を応用する力、情報技術の活用について自ら試行する姿勢を確認するための科目です。

前期日程

(3) 配点

区分		国語	地理歴史 公民(注3)	数学	理科	外国語	情報	総合 問題	計	総点
商学部	大学入学 共通テスト (注1)	50	50	50	50	50	50	－	300	1,000
	第2次試験 (注2)	110	125	230		235	－	－	700	
経済学部	大学入学 共通テスト (注1)	35	35	35	35	35	35	－	210	1,000
	第2次試験 (注2)	110	160	260		260	－	－	790	
法学部	大学入学 共通テスト (注1)	40	50	50	40	40	30	－	250	1,000
	第2次試験 (注2)	120	170	180		280	－	－	750	
社会学部	大学入学 共通テスト (注1)	20	20	20	90	20	10	－	180	1,000
	第2次試験 (注2)	180	230	130		280	－	－	820	
ソーシャル・ データサイエ ンス学部	大学入学 共通テスト (注1・3)	40	60 又は 30	40	30 又は 60	40	40	－	250	1,000
	第2次試験 (注2)	100	－	330		230	－	90	750	

(注1)「大学入学共通テスト」欄

(1)【商学部・経済学部・法学部・社会学部】

理科を2科目受験している場合は、第1解答科目(前半に受験した科目)の成績を用います。

(2)【ソーシャル・データサイエンス学部】

地理歴史・公民及び理科の選択パターンは以下の2種類となり、合計点が最大となる組み合わせを用いて選抜を行います。

(ア) 地理歴史・公民から2科目＋「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」・「物理」・「化学」・「生物」・「地学」から1科目

(イ) 地理歴史・公民から1科目＋「物理」・「化学」・「生物」・「地学」から2科目

(注2)「第2次試験」欄

(1) 外国語は、第2次試験では「英語」に読み替えます。

(注3) ソーシャル・データサイエンス学部における大学入学共通テストの配点は、地理歴史・公民から2科目用いる場合(注1(2)の(ア))は上段の配点、地理歴史・公民から1科目用いる場合(注1(2)の(イ))は下段の配点となります。

(4) 試験場

一橋大学 国立キャンパス

※試験場の詳細は、第1段階選抜合格者発表後に本学ウェブサイトに掲載しますので必ず確認してください。試験当日まで試験場建物には入れません。

※指定した試験場以外では受験できません。

前期日程

(5) 第2次試験受験に当たっての注意

試験当日の所持品についての注意事項、禁止されたものの試験時間中の所持・使用が発覚した場合の対応、その他受験上の注意事項等については、受験票に記載するほか、2月中旬までに本学ウェブサイト（最終頁参照）に掲載しますので、必ず確認してください。

- ① 試験において不正行為を行った場合、失格とします。また、不正行為に関しては、警察に被害届を提出する場合があります。
- ② 「第2次試験受験票」のほかに「令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。（「第2次試験受験票」は入学手続等にも必要となります。なお、「第2次試験受験票」についてはWeb出願サイトの申込確認ページより何度でも出力が可能です。）
- ③ 第2次試験は指定された教科を全て受験してください。1教科でも欠席した者は、その時点で受験を放棄したものとみなされ、失格となります。
- ④ 試験場での食堂営業等を行わないため、昼食を持参してください。自席で食事をとっても構いません。
- ⑤ 試験当日は事故等が発生する場合も考えられるので、試験場への経路について事前に十分確認してください。なお、事故等で試験当日に試験開始時刻までに到着できない場合は、一橋大学入試本部（TEL 042-580-8159）まで問い合わせてください。
- ⑥ 自動車、バイク、自転車等での入場は認めません。
- ⑦ 「前期日程」の大学に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。（※））の「後期日程」を受験してもその合格者となりません。
※公立大学協会ウェブサイト（<https://www.kodaikyo.org/?cat=26>）参照
- ⑧ 本学以外の国公立大学に学校推薦型選抜又は総合型選抜で合格している場合は、本学を受験しても入学許可は得られません。ただし、やむを得ない事情で、入学辞退が当該大学で許可されている場合を除きます。

前期日程

Ⅶ 合格者発表

1 日時 令和 8（2026）年 3 月 10 日（火） 10 時 00 分以降

2 場所等 合格者発表ウェブサイト、第 2 次試験合格者の受験番号を掲載します。合格者には合格通知書及び入学手続書類を合格者発表当日に発送します（到着は翌日以降になります。）。

○合格者発表ウェブサイト（パソコン、スマートフォン及びタブレット端末によるアクセスが可能）

https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381

○掲載期間：

令和 8（2026）年 3 月 10 日（火）～ 3 月 15 日（日）

3 留意事項 電話・メール等による可否の照会には応じられません。

合格者発表
ウェブサイト
QR コード



前期日程

Ⅷ 入学手続（入学料の納入・収納証明書の提出）

※入学手続に必要な書類等は、合格通知書送付時に同封します。

入学手続 手順	① コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかの支払方法で、本学ウェブサイトから入学料支払サイトへアクセスし、入学料【282,000円】を納入してください。詳細は入学手続書類に同封されている「一橋大学 入学料の納入について」を確認してください。 ② 【コンビニエンスストア（ファミリーマート、セブンイレブン、ローソン、ミニストップ）決済の場合】 店舗で発行される「収納証明書」を他の必要書類とともに提出してください。 【その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード決済の場合】 入学料支払サイトで申し込み内容照会結果から「収納証明書」を印刷し、他の必要書類とともに提出してください。 ※入学料免除・徴収猶予を希望する者（Ⅸ「2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について」参照）は、入学料を納入せず、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照のうえ、必要な手続を行ってください。
入学手続 期限	令和8(2026)年3月15日(日)必着（遅れた場合、受付しません。）
必要書類	入学手続書類に同封されている「入学手続書類等送付用封筒」を使用して以下の書類を郵送してください。 ① 収納証明書 ※入学料の免除・徴収猶予申請者は、入学料を納入せず、収納証明書の代わりに申請書類を同封してください。 ② 国公立大学入学確認票 ③ 第2次試験受験票 ④ 受験票返送用封筒（住所・氏名を記入のうえ、簡易書留送料分の切手を貼付してください。）
注意事項	<u>上記の入学手続期限までに入学手続を行わなければ、入学辞退者として扱われるので注意してください。</u> 上記の必要書類を確認後、入学手続期限後3営業日以内を目途に、④の封筒で③の受験票を返送します。この返送をもって入学手続完了となります。 なお、本学を含めて1つの国公立大学に入学手続をした者は、その大学以外の国公立大学に入学手続をすることはできません。また、入学を辞退した場合など、いかなる理由があっても既納の入学料は返還しません。入学料は改定される場合があります。

※令和8(2026)年3月13日(金)13時までに入学手続書類等の郵便が配達されなかった場合は、同日15時までに必ず入試課（最終頁の問合せ先参照）まで連絡してください（それ以前の郵便到着に関するお問合せはご遠慮ください）。やむを得ない理由で郵送による入学手続ができない場合も、同日同時刻までに連絡してください。

※合格通知書及び入学手続書類は、Web 出願サイトに登録した「合格通知書送付先」の住所宛に送付します。万が一、住所変更が生じた場合は、郵便物の転送手続を行い、確実に受け取れるようにしてください。

前期日程

Ⅸ 授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予

授業料は入学後に納入となります。なお、本学には、入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。

1 授業料の納入について

授業料の額	【2026 年度 前期分】	321,480 円
(入学後に納入)	【2026 年度 後期分】	321,480 円

(注1) 授業料は口座振替での納入になります。口座振替の手続書類は入学手続書類に同封します。

前期分は入学した年の5月に、後期分は10月に引き落とします。

(注2) 授業料は改定される場合があります。

2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について

(1) 入学料・授業料の免除制度

以下に該当する者は、申請により、入学料及び授業料の免除を認められることがあります。

- ① 入学手続時点で、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に予約採用され、「第Ⅰ区分」から「第Ⅲ区分」、「第Ⅳ区分（多子世帯）」及び「多子世帯」の認定を受けている者（※「第Ⅳ区分（私立理工農）」の認定を受けた者、及び「貸与奨学金」のみに採用された者は該当しません。）
- ② 入学後、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に申込み予定の者（事前に日本学生支援機構ウェブサイトで家計基準等の申請要件を確認してください。）
- ③ 入学前1年以内に、学資負担者が死亡したこと、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納入が著しく困難である者（要件が非常に限定されているため、必ず事前に学生支援課（scholarship@ad.hit-u.ac.jp）まで相談してください。）

(2) 入学料・授業料の徴収猶予制度

上記(1)に該当しなくても、経済的理由により入学料及び授業料の納入が困難な場合、申請により徴収猶予が認められることがあります。

(3) 手続方法等

いずれも手続等の詳細については、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照してください。

入学料免除・徴収猶予を申請する場合は、入学手続時に入学料を納入せず、上記の手続を行ってください。

X 追加合格

- 1 令和8（2026）年3月15日（日）の入学手続期限後、欠員が生じた場合は、令和8年3月28日（土）以降、追加合格者の決定を行うことがあります。
- 2 追加合格者に対しては電話等で連絡します。合格者発表ウェブサイトへの掲載は行いません。
- 3 欠員補充第2次募集は原則として行いません。

XI 卒業証明書等の提出について

- 1 卒業見込又は修了見込で出願した者は、入学後に、卒業証明書又は修了証明書を提出することになるので、準備しておいてください。
- 2 大学又は高等専門学校在籍中に出願した者は、入学後に、退学証明書を提出することになるので準備しておいてください。

前期日程

XII 保険について

学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険は、学生生活における万一の事故やケガなどに備える学生用の保険です。

本保険制度には全国国立大学法人の100%が加入登録していて、①正課中（講義、実験、実習、演習又は実技による授業を受けている間、指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間）、②学校行事中（大学の主催する入学式、オリエンテーション、卒業式など教育活動の一環としての各種学校行事に参加している間）、③キャンパス内にいる間（大学が教育活動のために所有、使用又は管理している学校施設内にいる間）、④課外活動中（大学の規則にのっとり所定の手続により、大学の認めた学内学生団体・サークルの管理下で行う文化・体育活動を行っている間）の傷害事故等や通学中の事故等（特約）が補償されますので、本学学生も積極的に加入しています。

学生教育研究災害傷害保険（通学特約付）	4年間の保険料	3,300円（予定）
---------------------	---------	------------

学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険	4年間の保険料	1,360円（予定）
----------------------	---------	------------

合計：4,660円（予定）

後期日程

V 出願手続

1 出願期間

令和 8 (2026) 年 1 月 26 日 (月) ~ 2 月 4 日 (水) 必着

※Web 出願サイト登録期間は令和 8 (2026) 年 1 月 26 日 (月) 9 時 00 分から 2 月 4 日 (水) 17 時 00 分です。

2 出願方法

以下の①~④全ての手続を上記出願期間最終日までに完了してください。手続の詳細や FAQ は、下記の Web 出願サイトで確認できます。

※Web 出願サイトで登録を済ませ、検定料の支払を完了しても、「3 出願書類等」で指定されている書類一式が出願期間内に本学へ到着しない場合や不備がある場合は、受理しません。

Web 出願サイトでの登録に当たっては、インターネットに接続されたパソコン等の端末、プリンター、「@52school.com」からのメールを受信可能なメールアドレス、顔写真（証明写真）データをあらかじめ用意してください。

Web 出願サイト <https://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>

①

出願情報 登録

- ・上記 URL 又は本学ウェブサイト「一橋大学で学びたい方へ」から Web 出願サイトへアクセスし、画面の指示にしたがって必要事項を登録してください。
- ・出願情報確定後に登録内容の変更はできません。確定前には登録内容の確認を十分に行ってください。
- ・登録後に交付される整理番号・セキュリティコードは、受験票印刷や入学者選抜成績情報確認等で使用しますので、他人には教えず出願後も大切に保管してください。

②

顔写真の登録 及び 検定料の支払

- ・顔写真データを Web 出願サイトで登録してください。
- ・顔写真の条件は「V 3 (3) Web 出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。
- ・Web 出願サイトで検定料（17,000 円）の支払方法を選択のうえ、検定料を納入してください。
- ・支払時には、サービス利用料として別途 700 円がかかります。
- ・支払方法の詳細は「V 3 (3) Web 出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。

③

印刷

- ・Web 出願サイトで入学志願票及び宛名ラベルを出力し、印刷してください。
- ・上記「①出願情報登録」、「②顔写真の登録及び検定料の支払」が全て完了しないと印刷できません。

④

郵送

- ・上記③で印刷した宛名ラベルを市販の角形 2 号封筒に貼り付け、「V 3 出願書類等」の (1) (2) の出願書類を封入し、「一般書留・速達郵便」で郵送してください。
- ・出願書類の提出は郵送に限ります。宅配便、バイク便等での提出及び本学へ持参しての出願は認めません。
- ・出願期間前に到着したものは受理しません。出願期間を過ぎて到着したものは、2 月 2 日 (月) までの消印があるものに限り受理します。

後期日程

3 出願書類等

(1) Web 出願サイトから印刷するもの

入学志願票	1 出願登録後、Web 出願サイトの申込確認ページから、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷してください。印字されている内容に誤りがないか確認してください。 2 ※印欄には記入しないでください。 【出願登録時の注意】 1 Web 出願サイト「大学入学共通テスト 受験教科・科目届」では、志望する学部の指定する大学入学共通テストを受験しているか、各自で確認のうえ、選択してください。 2 大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続について、本学は「Web 方式」となりますので、共通テスト出願サイトのマイページにて「申込番号」を確認のうえ、Web 出願サイト上で入力してください。 3 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験の合格者（旧大学入学資格検定試験の合格者を含む。）は、Web 出願サイト「出身学校・出願資格」に、<u>最終の合格年月</u>を入力してください。 4 本人及びご家族等連絡先は、書類不備等緊急の場合に必要ですので、日中に連絡がとれる電話番号等を入力してください。
宛名ラベル	出願登録後、Web 出願サイトの申込確認ページから、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷し、印字されている内容に誤りがないか確認して、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に貼り付けてください。 入学志願票及び次の「(2) その他必要な書類」に指定されている書類を封入し「一般書留・速達郵便」で出願期間内に到着するよう郵送してください。

(2) その他必要な書類

出身学校調査書等 (出願年度の 4 月 1 日以降に発行したものに限ります。)	1 出身学校が作成し、厳封したもの なお、高等学校生徒指導要録の保存期間を過ぎている卒業生の場合や廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、①卒業証明書及び②成績証明書（又は単位修得証明書等）を合わせて調査書に代えることができます。これらの証明書等が提出できない場合は、①卒業証明書及び②学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。 2 高等学校卒業程度認定試験合格者及び旧大学入学資格検定試験合格者は、「合格成績証明書」を提出してください。 ただし、高等学校等において科目を履修したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の証明書（高等学校等の調査書又は成績証明書等）を添えてください。 また、高等専門学校で 3 年次に退学した場合は、3 年までの修了証明書を提出してください。 3 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号参照）はそれを証明できる書類を、本学の出願資格個別審査により認定を受けた者は出願認定書（写）をもって調査書に代えることができます。
--	--

後期日程

(3) Web 出願サイトで登録作業が必要なもの

検定料 (17,000 円)	検定料は、クレジットカード (VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club)、コンビニエンスストア、銀行 ATM (ペイジーでの支払)、及びネットバンキングで支払ができます。 検定料の他に、サービス利用料として別途 700 円が必要です。 ※銀行窓口での支払はできません。 ※コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。 ※クレジットカード及びネットバンキングの名義は、入学志願者と同一である必要はありません。ご家族等の名義でも支払が可能です。 ※検定料支払時に受け取る収納証明書 (領収書・受領書・ご利用明細書等) は郵送不要です。 ※本学には検定料免除制度があります。詳細は「XIV 経済的困窮者及び災害被災者に対する検定料免除制度について」を確認してください。 ※第 1 段階選抜の不合格者及び本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していない者 (「無資格者」とする。以下同じ。) に対しては、13,000 円を返還します (「VI 2 (2) 選抜結果の通知」を参照)。該当する者は、令和 8 (2026) 年 3 月 3 日 (火) までに必要な手続を行ってください。この期間を過ぎると、返還できない場合があります。
顔写真 (証明写真) データ	Web 出願サイトで入学志願者本人の顔写真データを登録してください。 顔写真は、最近 3 か月以内に撮影したもので、カラー写真 (白黒不可)、上半身・正面向き、無帽、無背景、枠無しのもので、(スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で撮影したものも可) また、写真データ形式は JPEG もしくは PNG のいずれかで、100KB 以上 5MB 以下のデータを登録してください。 なお、登録した顔写真データは、入学後の学生証の写真として使用します。

4 出願についての注意

- 本学は分離分割方式〔前期日程・後期日程〕で第 2 次試験を実施します (商・法・社会学部は前期日程のみ)。入学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。
- したがって、「前期日程－後期日程」の併願はできますが、「後期日程－後期日程」の併願はできませんので注意してください。
- 上記の出願のほかに、学校推薦型選抜 (大学入学共通テストを課す場合、課さない場合とも) については、これを実施する大学・学部の中から一つの大学・学部に出願することができます。
- 出願書類等に不備がある場合は受理しません。**
- 出願書類提出後は、志望学部の変更は認めません。** また、入学後に転学部することは原則として認めませんので、学部の選択は慎重に行ってください。
- Web 出願サイトに登録した内容に誤りがあった場合 (住所の誤記入等) は、メールでのみ修正を受け付けます (電話不可)。修正依頼のメール (宛先は最終頁参照) は、件名に「出願内容修正」と明記し、本文に氏名、整理番号、セキュリティコード、修正内容を記載してください。加えて、出願書類 (紙) においても朱書きで修正を行い、修正依頼のメールを送信した日付を横に記載してください。なお、修正依頼のメールに対し返信は行いません。修正が完了したかの問合せにも応じられませんので、登録の際は誤りのないよう慎重に行ってください。
- 一旦受理した書類等及び納入した検定料は、返還しません。(第 1 段階選抜不合格者及び無資格者の検定料を除きます。)
- 出願に際し不正等があった場合は、入学許可後であっても、これを取り消します。

後期日程

Ⅵ 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト・第2次試験の成績及び調査書等の内容を総合して行います。

1 2段階選抜

入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次試験を適切に実施することが困難な場合は、第1段階の選抜を行い、その合格者について第2段階の選抜として教科・科目に係る個別テスト（第2次試験）を課します。

2 第1段階選抜

(1) 選抜方法

本学が指定する令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目（「Ⅲ 出願資格」別表参照）の得点を合計したもの（素点。ただし、得点調整が実施された場合は調整後の得点。また、英語はリーディング・リスニングの素点を合計した200点満点。）を受験者の成績とし、学部別に高得点順に一定数（募集人員の約6倍）を合格者としめます。地理歴史・公民及び理科における使用科目については、「Ⅵ 3 (3) 配点」の表の注1 (1) (2) のとおりです。

※本学が指定する令和8(2026)年度大学入学共通テストの教科・科目の全てを受験していない者は無資格者として扱い、第2次試験の受験は認めません。また、地理歴史・公民の2科目受験者が第1解答科目に本学指定の科目を受験しておらず、第2解答科目で受験している場合も無資格者として扱いますので、必ず第1解答科目に本学が指定する科目を受験してください。

(2) 選抜結果の通知

第1段階選抜合格者の大学入学共通テストの「試験場コード - 受験番号」を、令和8(2026)年2月27日(金)11時00分以降に以下の合格者発表ウェブサイトに掲載します。

- 合格者発表ウェブサイト（パソコン、スマートフォン及びタブレット端末によるアクセスが可能）

https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381

- 掲載期間 令和8(2026)年2月27日(金)～3月12日(木)

合格者発表
ウェブサイト
QRコード



第1段階選抜合格者は、第1段階選抜合格者発表後にWeb出願サイト申込確認ページにログインし、「第2次試験受験票」を白色A4サイズの用紙に印刷してください。試験当日は「令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」と併せて持参してください。本学からの「第2次試験受験票」の郵送はありません。

なお、第1段階選抜不合格者及び無資格者については、検定料13,000円を返還します。第1段階選抜不合格者及び無資格者は、Web出願サイト申込確認ページにログインし、令和8(2026)年3月3日(火)までに「検定料返還申請」ボタンから申請手続を行ってください。

申込確認ページへのログインには、出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。

後期日程

3 第2次試験

(1) 試験日程

日程	教科	受験者入室	試験開始	試験終了
令和8(2026)年 3月12日(木)	外国語 (英語)	9時10分～ 9時40分	10時00分	12時00分
	数学	13時40分まで	14時00分	16時00分

(2) 出題教科・科目等

① 大学入学共通テスト

本学指定の教科・科目については「Ⅲ 出願資格」別表及び次の「(3) 配点」を参照してください。

② 第2次試験

教科	科目	備考
外国語 (英語)	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	聞き取り・書き取り試験は行いません。
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ 数学A(全範囲)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)	数学Ⅲを学習していない受験者が不利にならないように、選択問題を用いる等の十分な配慮をします。

(3) 配点

区分		国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	情報	計	総 点
経済学部	大学入学 共通テスト (注1)	35	35	35	30	35	30	200	1,000
	第2次試験 (注2)			400		400	-	800	
ソーシャル・データ サイエンス学部	大学入学 共通テスト (注1)	35	30	35	30	35	35	200	1,000
	第2次試験 (注2)			500		300	-	800	

(注1)「大学入学共通テスト」欄

(1) 地理歴史・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目(前半に受験した科目)の成績を用います。

(2) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目(前半に受験した科目)の成績を用います。

(注2)「第2次試験」欄

(1) 外国語は、第2次試験では「英語」に読み替えます。

(4) 試験場

一橋大学 国立キャンパス

※試験場の詳細は、第1段階選抜合格者発表後に本学ウェブサイトに掲載しますので必ず確認してください。試験当日まで試験場建物には入れません。

※指定した試験場以外では受験できません。

後期日程

(5) 第2次試験受験に当たっての注意

試験当日の所持品についての注意事項、禁止されたものの試験時間中の所持・使用が発覚した場合の対応、その他受験上の注意事項等については、受験票に記載するほか、2月中旬までに本学ウェブサイト（最終頁参照）に掲載することがありますので、必ず確認してください。

- ① 試験において不正行為を行った場合、失格とします。また、不正行為に関しては、警察に「被害届」を提出する場合があります。
- ② 「第2次試験受験票」のほかに「令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。（「第2次試験受験票」は入学手続等にも必要となります。なお、「第2次試験受験票」についてはWeb出願サイトの申込確認ページより何度でも出力が可能です。）
- ③ 第2次試験は指定された教科を全て受験してください。1教科でも欠席した者は、その時点で受験を放棄したものとみなされ、失格となります。
- ④ 試験場での食堂営業等を行わないため、昼食を持参してください。自席で食事をとっても構いません。
- ⑤ 試験当日は事故等が発生する場合も考えられるので、試験場への経路について事前に十分確認してください。なお、事故等で試験当日に試験開始時刻までに到着できない場合は、一橋大学入試本部（TEL 042-580-8159）まで問い合わせてください。
- ⑥ 自動車、バイク、自転車等での入場は認めません。
- ⑦ 「前期日程」の大学に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。（※））の「後期日程」を受験してもその合格者となりません。
（※）公立大学協会ウェブサイト（<https://www.kodaikyo.org/?cat=26>）参照
- ⑧ 本学以外の国公立大学に学校推薦型選抜又は総合型選抜で合格している場合は、本学を受験しても入学許可は得られません。ただし、やむを得ない事情で、入学辞退が当該大学で許可されている場合を除きます。

後期日程

Ⅶ 合格者発表

1 日時 令和8(2026)年3月19日(木) 14時00分以降

2 場所等 合格者発表ウェブサイトにて、第2次試験合格者の受験番号を掲載します。合格者には合格通知書及び入学手続き書類を合格者発表当日に発送します（到着は翌日以降になります。）。

○合格者発表ウェブサイト（パソコン、スマートフォン及びタブレット端末によるアクセスが可能）

https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381

○掲載期間：

令和8(2026)年3月19日(木)～3月27日(金)

3 留意事項 電話・メール等による可否の照会には応じられません。

合格者発表
ウェブサイト
QRコード



後期日程

Ⅷ 入学手続（入学料の納入・収納証明書の提出）

※入学手続に必要な書類等は、合格通知書送付時に同封します。

入学手続 手順	① コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかの支払方法で、本学ウェブサイトから入学料支払サイトへアクセスし、入学料【282,000円】を納入してください。詳細は入学手続書類に同封されている「一橋大学 入学料の納入について」を確認してください。 ② 【コンビニエンスストア（ファミリーマート、セブンイレブン、ローソン、ミニストップ）決済の場合】 店舗で発行される「収納証明書」を他の必要書類とともに提出してください。 【その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード決済の場合】 入学料支払サイトで申し込み内容照会結果から「収納証明書」を印刷し、他の必要書類とともに提出してください。 ※入学料免除・徴収猶予を希望する者（IX「2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について」参照）は、入学料を納入せず、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照のうえ、必要な手続を行ってください。
入学手続 期限	令和8(2026)年3月27日(金)必着（遅れた場合、受付しません。）
必要書類	入学手続書類に同封されている「入学手続書類等送付用封筒」を使用して以下の書類を郵送してください。 ① 収納証明書 ※入学料の免除・徴収猶予申請者は、入学料を納入せず、収納証明書の代わりに申請書類を同封してください。 ② 国公立大学入学確認票 ③ 第2次試験受験票 ④ 受験票返送用封筒（住所・氏名を記入のうえ、簡易書留送料分の切手を貼付してください。）
注意事項	<u>上記の入学手続期限までに入学手続を行わなければ、入学辞退者として扱われるので注意してください。</u> 上記の必要書類を確認後、入学手続期限後3営業日以内を目途に、④の封筒で③の受験票を返送します。この返送をもって入学手続完了となります。 なお、本学を含めて1つの国公立大学に入学手続をした者は、その大学以外の国公立大学に入学手続をすることはできません。また、入学を辞退した場合など、いかなる理由があっても既納の入学料は返還しません。入学料は改定される場合があります。

※令和8(2026)年3月24日(火)13時までに入学手続書類等の郵便が配達されなかった場合は、同日15時までに必ず入試課（最終頁の問合せ先参照）まで連絡してください（それ以前の郵便到着に関するお問合せはご遠慮ください）。やむを得ない理由で郵送による入学手続ができない場合も、同日同時刻までに連絡してください。

※合格通知書及び入学手続書類は、Web 出願サイトに登録した「合格通知書送付先」住所宛に送付します。万が一、住所変更が生じた場合は、郵便物の転送手続を行い、確実に受け取れるようにしてください。

後期日程

Ⅸ 授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予

授業料は入学後に納入となります。なお、本学には、入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。

1 授業料の納入について

授業料の額	【2026 年度 前期分】	321,480 円
(入学後に納入)	【2026 年度 後期分】	321,480 円

(注1) 授業料は口座振替での納入になります。口座振替の手続書類は入学手続書類に同封します。

前期分は入学した年の5月に、後期分は10月に引き落とします。

(注2) 授業料は改定される場合があります。

2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について

(1) 入学料・授業料の免除制度

以下に該当する者は、申請により、入学料及び授業料の免除を認められることがあります。

- ① 入学手続時点で、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に予約採用され、「第Ⅰ区分」から「第Ⅲ区分」、「第Ⅳ区分（多子世帯）」及び「多子世帯」の認定を受けている者（※「第Ⅳ区分（私立理工農）」の認定を受けた者、及び「貸与奨学金」のみに採用された者は該当しません。）
- ② 入学後、日本学生支援機構給付奨学金（「高等教育の修学支援新制度」）に申込み予定の者（事前に日本学生支援機構ウェブサイトで家計基準等の申請要件を確認してください。）
- ③ 入学前1年以内に、学資負担者が死亡したこと、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納入が著しく困難である者（要件が非常に限定されているため、必ず事前に学生支援課（scholarship@ad.hit-u.ac.jp）まで相談してください。）

(2) 入学料・授業料の徴収猶予制度

上記(1)に該当しなくても、経済的理由により入学料及び授業料の納入が困難な場合、申請により徴収猶予が認められることがあります。

(3) 手続方法等

いずれも手続等の詳細については、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照してください。

入学料免除・徴収猶予を申請する場合は、入学手続時に入学料を納入せず、上記の手続を行ってください。

X 追加合格

- 1 令和8(2026)年3月27日(金)の入学手続期限後、欠員が生じた場合は、令和8(2026)年3月28日(土)以降、追加合格者の決定を行うことがあります。
- 2 追加合格者に対しては電話等で連絡します。合格者発表ウェブサイトへの掲載は行いません。
- 3 欠員補充第2次募集は原則として行いません。

後期日程

XI 卒業証明書等の提出について

- 1 卒業見込又は修了見込で出願した者は、入学後に、卒業証明書又は修了証明書を提出することになるので、準備しておいてください。
- 2 大学又は高等専門学校在籍中に出願した者は、入学後に、退学証明書を提出することになるので、準備しておいてください。

XII 保険について

学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険は、学生生活における万一の事故やケガなどに備える学生用の保険です。

本保険制度には全国国立大学法人の100%が加入登録していて、①正課中（講義、実験、実習、演習又は実技による授業を受けている間、指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間）、②学校行事中（大学の主催する入学式、オリエンテーション、卒業式など教育活動の一環としての各種学校行事に参加している間）、③キャンパス内にいる間（大学が教育活動のために所有、使用又は管理している学校施設内にいる間）、④課外活動中（大学の規則にのっとり所定の手続により、大学の認めた学内学生団体・サークルの管理下で行う文化・体育活動を行っている間）の傷害事故等や通学中の事故等（特約）が補償されますので、本学学生も積極的に加入しています。

学生教育研究災害傷害保険（通学特約付）	4年間の保険料	3,300円（予定）
学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険	4年間の保険料	1,360円（予定）
		合計：4,660円（予定）

その他

XIII 過去の一般選抜の実施結果

< 令和7年度入学者選抜 >

	商学部		経済学部		法学部		社会学部		ソーシャル・データサイエンス学部		合計
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
募集人員	238	－	180	58	144	－	205	－	30	25	880
出願者数	796	－	559	1, 285	525	－	659	－	132	612	4, 568
志願倍率（注1）	3. 3	－	3. 1	22. 2	3. 6	－	3. 2	－	4. 4	24. 5	5. 2
第1段階選抜合格者数	716	－	540	799	436	－	625	－	95	472	－
第1段階選抜合格者最高点（素点） （注2）	948	－	950	888	956	－	947	－	967	882	－
第1段階選抜合格者最低点（素点） （注2）	722	－	676	794	745	－	725	－	806	772	－
第2次試験受験者数	705	－	533	155	428	－	614	－	92	161	2, 688
合格者数	249	－	200	66	158	－	221	－	33	30	957
第2次試験合格者最高点 （注3）	695	－	682	755	704	－	712	－	780	789	－
第2次試験合格者最低点 （注3）	554	－	529	586	567	－	563	－	603	673	－
入学者数	247	－	199	64	157	－	220	－	31	27	945

- （注1） 志願倍率は、小数第2位を四捨五入した小数第1位の数で表す。
（注2） 第1段階選抜の満点は、前期日程は1, 000点、後期日程は900点
（注3） 第2次試験の満点は、各学部前期・後期日程とも1, 000点

< 令和6年度入学者選抜 >

	商学部		経済学部		法学部		社会学部		ソーシャル・データサイエンス学部		合計
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
募集人員	238	－	180	58	144	－	205	－	30	25	880
出願者数	838	－	613	1, 145	463	－	694	－	113	538	4, 404
志願倍率（注1）	3. 5	－	3. 4	19. 7	3. 2	－	3. 4	－	3. 8	21. 5	5. 0
第1段階選抜合格者数	716	－	548	770	434	－	616	－	95	426	－
第1段階選抜合格者最高点（素点） （注2）	842	－	846	790	840	－	840	－	858	768	－
第1段階選抜合格者最低点（素点） （注2）	617	－	620	678	629	－	660	－	669	654	－
第2次試験受験者数	701	－	544	160	423	－	602	－	93	160	2, 683
合格者数	252	－	200	70	154	－	217	－	34	28	955
第2次試験合格者最高点 （注3）	773	－	758	786	780	－	764	－	785	862	－
第2次試験合格者最低点 （注3）	597	－	575	637	602	－	606	－	647	749	－
入学者数	252	－	198	62	153	－	216	－	34	26	941

- （注1） 志願倍率は、小数第2位を四捨五入した小数第1位の数で表す。
（注2） 第1段階選抜の満点は、前期日程は900点、後期日程は800点
（注3） 第2次試験の満点は、各学部前期・後期日程とも1, 000点

XV 経済的困窮者及び災害被災者に対する検定料免除制度について

一橋大学では学部入学者選抜において、経済的に困窮している入学志願者及び災害に被災した入学志願者に対して進学を提供するための検定料免除制度を実施しています。

1 免除対象となる入学者選抜

検定料免除の対象となる試験は、令和8年度学部入学者選抜（令和7年度に実施される入学者選抜）のうち、一般選抜、学校推薦型選抜、外国学校出身者選抜です。

2 免除の対象

- (1) 主たる家計支持者が給与所得者（公的年金受給者を含む。）の場合は、入学者選抜実施日の前年の給与収入金額等が400万円以下である場合。主たる家計支持者が給与所得者以外の場合は、入学者選抜実施日の前々年の所得金額が218万円以下である場合
- (2) 主たる家計支持者が災害救助法適用地域において、入学者選抜実施日の1年以内に被災した場合
- (3) (2)に準ずる場合であって学長が相当と認める事由がある場合

3 免除の手続

検定料の免除を受けようとする者は、本学ウェブサイト(<https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/exemption/index.html>)より「検定料免除申請に当たっての注意事項」を確認したうえで、Web出願登録時に「入試区分の選択」画面の「検定料免除を申請しますか？」で「はい」を選択し、次の書類を出願書類とともに郵送してください。

なお、この手続を行う場合は、出願時に検定料を振り込まないでください。

- (1) 検定料免除願（上記ウェブサイトよりダウンロードし使用してください。）
- (2) 給与収入金額等又は所得金額に関する証明書類（2(1)の場合）
 - ① 給与収入及び公的年金である場合は、入学試験実施日の前年に当たる年の源泉徴収票（写）又は年金支払証明書等（写）
 - ② 事業所得の場合は、入学者選抜実施日の前々年に当たる年の確定申告書の控え（写）
 - ③ 収入が無い場合は非課税証明書
- (3) 罹災証明書等（2(2)の場合）

4 免除の取消

記載内容が事実と異なる場合には、検定料の免除が取り消されます。

5 問合せ先

一橋大学学務部入試課 （電話番号）042-580-8150

（受付）9時00分～17時00分（土・日曜日、祝日、年末年始は除く。）

XV 国際学生宿舎一橋寮(小平国際キャンパス)のご案内

一橋大学では、日本人学生と外国人留学生が共に暮らし、国際意識を高める環境として国際学生宿舎一橋寮（以下「一橋寮」という。）を設けています。一橋寮は、玉川上水の清流と武蔵野雑木林の面影を残す自然に恵まれた環境にあり、我が国最大規模かつ一橋大学に在学する日本人学生・外国人留学生及び東京学芸大学、東京農工大学、電気通信大学の3大学の外国人留学生が共に生活するという全国では類のない学生寮です。

また、入居学生で構成される自治組織であるISDAK（International Student Dormitory Association of Kodaira）による歓送迎パーティーや各種イベントが行われているほか、キャンパス内に大学のサークル施設等があり、大学・学年・文化や国籍を超えて多様な交流を担う拠点となっています。

以下にその概要及び入居申請手続について記載しますので、入居希望者は提出書類に不備がないように注意し、申請受付期間内（「3 申請手続」を参照）に手続を行ってください。

1 一橋寮の概要

(1) 所在地等

① 住 所

〒187-0045 東京都小平市学園西町1丁目29番1号 一橋大学国際学生宿舎

② 交通手段

JR中央線 国分寺駅（東京駅から中央特快で約35分）で西武多摩湖線に乗り換えて、一橋学園駅（国分寺駅から1駅目で約3分）下車、南口改札から西へ徒歩約7分。

③ 国立キャンパスから小平国際キャンパスへの交通手段

ア 電車の場合（乗り継ぎ時間必要）

（国立キャンパスから国立駅まで、徒歩約10分）

JR中央線 国立駅 ～ 国分寺駅 2駅約4分

西武多摩湖線 国分寺駅 ～ 一橋学園駅 1駅約3分

（一橋学園駅から小平国際キャンパスまで、徒歩約7分）

イ 自転車の場合

幹線道路で約5キロメートル（約30分）

(2) 設備

① Aタイプの居室（6室で1ユニット）

個室（10 m ² ）	ベッド、机、椅子、本棚、ワードローブ、冷蔵庫、エアコン、内線電話
共用部	玄関、廊下、補食・談話室、キッチン（電子レンジ、IH コンロ、冷蔵庫有り）、トイレ、物入、下足入、洗濯室、脱衣・洗面・シャワー室

② Bタイプの居室（6～8室で1ブロック）

個室（15 m ² ）	トイレ、洗面台、下足入、吊戸棚、ベッド、机、椅子、本棚、ワードローブ、冷蔵庫、エアコン、内線電話
共用部	補食・談話室、キッチン（電子レンジ、IH コンロ、冷蔵庫有り）、洗面・洗濯・脱衣・シャワー室

※ バリアフリー室（2室：トイレと浴室が個別設置）もありますので、必要な方は入居申請時に申し込んでください。

③ セキュリティ

建物玄関はノンタッチキー、居室は通常の鍵、自動火災報知設備、キャンパス正門に守衛所。

④ 郵便物

通常郵便物は、集合郵便受箱（外入れ内出しタイプ）に配達されます。不在時の小包、宅配便等の一時保管は行っておりません。

⑤ インターネット（有線接続）

料金は寄宿料に含まれています。入居開始日から使用することができますが、無線LANルーター（Wifiルーター）、LANケーブル等は各自で用意してください。

⑥ テレビ配線

テレビの配線が部屋まで引き込まれています。BS有料チャンネル及びNHK受信料等は個別契約となります。

⑦ エレベーター 1機（N棟・S棟は除く。）

⑧ 駐輪場等 自転車・バイク用（自動車用はありません。）

（注）一橋寮には基本的な家具が設置されていますが、安全上、家具を室外に放置することは禁止しています。

(3) 入居期間（予定） 令和8(2026)年3月25日(水)～令和10(2028)年3月15日(水)（約2年間）

※入居を許可された場合は、原則、令和8(2026)年3月25日（水）に入居してください。

(4) 募集人員（予定） 60人程度（入居状況により変動することがあります。）

(5) ISDAK

入居者は原則全員、ISDAKに加入します。

(6) 経 費

寄宿料/月	共益費/月	ISDAK 費/月	火災保険 分担金/月	計/月	退去時清掃費 (入居時に前払)
24,000 円	2,900 円	2,000 円	500 円	29,400 円	12,000 円

上記経費に光熱水費が別途かかります。また、敷金・礼金は一切かかりません。

なお、上記経費は、諸経費の見直し及び公共料金等の改定により変動することがあります。入居後に改修が行われる場合等に、それに伴う居室移動並びに料金の値上げが行われることがあります。

【支払方法・支払日】

①支払方法：該当月分の請求額を口座振替（自動引落し）により支払い。

②寄宿料の支払日：毎月 5 日

③その他の経費の支払日：毎月 20 日

④支払日が土日・祝日の場合は、所定の支払日の翌営業日が支払日となります。

2 入寮希望者説明会開催について

入居希望者及びその保護者等向けにオンライン説明会を 2 月頃開催予定です。詳細は 12 月末までに学生支援課ウェブサイトにてお知らせします。



・学生支援課ウェブサイト（<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>）

・一橋大学ウェブサイト（<https://www.hit-u.ac.jp/>）からもアクセスできます。

トップページ上「在学生の方へ」→「キャンパスライフ：学生寮・アパート」

学生支援課ウェブサイト

3 申請手続

入居希望者は募集要項に記載されたウェブ申請フォームから入居申請及び必要書類の提出を行ってください。申請は1人1回のみです。なお、申請受付期間後の申請は受理しません。

(1) 提出書類

ウェブ申請時に電子データで提出いただく書類	
全 員	I. 全員が提出する書類
	① 国際学生宿舍入居誓約書 ※様式は2月末までに募集要項と併せて学生支援課ウェブサイトに掲載。
	② 住民票（申請者を含む世帯全員分(全部記載)・続柄記載。マイナンバーの記載不要） ※発行3カ月以内のもの。 ※申請者と同一生計の家族全員が記載されているもの。 ※申請者と同一生計の家族が別居している場合は、別居世帯のものも提出。
	③ 収入を証明するもの（申請者を含む同一生計の家族全員分） ※給与所得者は原則として令和7年分の源泉徴収票。 ※給与所得以外の所得がある場合は、市区町村発行の令和7年度課税証明書又は非課税証明書。 ※無収入であっても15才以上であれば収入額を証明する書類の提出が必要。 ※2026年4月時点の学生（学校法人の予備校・職業訓練校を含む）及び未就学児は提出不要。 <提出書類例> ・源泉徴収票又は昨年の総収入額が分かる期間分の給与明細。 ・課税証明書又は非課税証明書。 ・直近の確定申告書又は住民税（市民税・県民税等）申告書。 ・雇用保険受給資格者証（失業保険受給者）。 ・各種年金・恩給等の源泉徴収票、年金裁定通知書又は年金振込通知書等の年間受給金額が分かるもの。 ・生活保護受給証明書。
該 当 者	II. 該当者が必ず提出する書類
	④ 在学証明書又は学生証 ※申請者以外の同一生計内の家族に、2026年4月時点で高校以上の学生の身分を有する者がいる場合。 ※入学前の学生の場合は入学許可書を提出。
	⑤ 診断書又は障害者手帳等、健康上の配慮を必要とする理由が分かるもの ※入寮にあたり、部屋の配置等で健康上の配慮を必要とする場合。 ※有効期間又は次の判定年月日の記載がある場合、2026年4月1日が有効期間に含まれているもの。更新手続き等の理由により有効期間を超過している場合は備考欄にその理由を記入すること。 ※診断書等がない場合、申立書も可（様式任意）。
	⑥ 独立生計者であることが分かるもの（父母等の扶養親族ではないことが分かるもの） ※申請者が独立生計者である場合。

任意	Ⅲ. 該当者が任意で提出する書類 ※該当があっても必ずしも提出する必要はありませんが、入居選考の際の経済的支援の必要性審査に係る補足情報及び配慮事項として、総合的に判断するために使用します。	
	⑦	給与明細又は源泉徴収票等の直近の収入を証明するもの ※申請時の収入が、③で提出する書類の収入額から大幅に変動している場合（概ね 100 万円以上）。
	⑧	退職予定証明書（様式任意） ※同一生計内の家族に、申請時から 6 カ月以内に退職予定者がいる場合。
	⑨	雇用保険受給資格者証又は離職票 ※同一生計内の家族に、令和 7 年中に失業給付金を受けた者又は退職した者がいる場合。
	⑩	高年齢雇用継続給付金又は高年齢再就職給付金の受給資格確認通知書又は支給決定通知書 ※同一生計内の家族に、令和 7 年中に高年齢雇用継続給付金又は高年齢再就職給付金を受けた者がいる場合。
	⑪	休職証明書又は休職予定であることを証明する書類（様式任意） ※同一生計内の家族に、休職中又は申請時から 6 カ月以内に休職予定の者がいる場合。
	⑫	介護保険被保険者証及び自己負担分領収書（直近 6 カ月分） ※同一生計内の家族に、要介護者がいる場合。 ※認定有効期間の記載がある場合、2026 年 4 月 1 日が有効期間に含まれているもの。
	⑬	身体障害者手帳又は療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳 ※同一生計内の家族に、障害者手帳の交付を受けている者がいる場合。 ※有効期間の記載がある場合、2026 年 4 月 1 日が有効期間に含まれているもの。
	⑭	長期療養中であることが分かるもの（直近 6 カ月分の医療費領収書等） ※同一生計内の家族に、長期療養者（見込みを含め 6 カ月以上）がいる場合。
	⑮	主たる家計支持者の家賃・光熱費の支出額が分かるもの（直近 6 カ月分） ※単身赴任等の理由で主たる家計支持者が別居している場合、主たる家計支持者の居所の家賃及び光熱水料の領収書又は引き落とし口座の該当ページ等、直近 6 カ月に支払った金額が分かるもの。 ※申請者が親族宅又は学生寮等に居住している場合を除く。
	⑯	罹災証明書 ※申請時から過去 2 年以内に自然災害等の被害を受けた場合。
	⑰	家庭状況申立書 ※家庭事情について証明書類がない場合。
	⑱	語学能力を証明する書類 ※申請時から過去 3 年以内に発行されたもの。 ※TOEIC、TOEFL 等の語学能力テストのスコア又は各種英語検定合格証明書等。

※入居申請に必要な様式及び募集要項等は2月末までに本学ウェブサイトに掲載します。

※一橋大学では、経済的理由により寄宿料の納付が困難であると認められる場合、寄宿料の全額又は半額免除の経済的負担軽減措置を実施しています。入寮選考と併せて寄宿料免除対象者の判定を行い、該当者には入寮後に大学から個別に連絡します。



- ・学生支援課ウェブサイト (<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>)
- ・一橋大学ウェブサイト (<https://www.hit-u.ac.jp/>) からアクセスできます。

トップページ上「在学生の方へ」→「キャンパスライフ：学生寮・アパート」

学生支援課ウェブサイト

(2) 入居申請受付期間（期限厳守）

①前期日程受験者：令和8(2026)年2月27日(金)10時00分～3月10日(火)17時00分(JST)

②後期日程受験者：令和8(2026)年3月6日(金)10時00分～3月13日(金)17時00分(JST)

※応募期間が、入学試験の合格発表前の場合でも、必ず上記応募期間内に申請してください。

※上記申請受付期間内に提出できない書類がある場合は、当該書類提出項目の備考欄に理由を記入し、入居申請を完了してください。未提出の書類については可能な限り早急に大学側が指示する方法で提出してください。

※上記申請受付期間後の申請は受理しません。未提出の書類については、大学側が別途定めた期限までに提出できない場合は、書類不備により選外となる場合があります。

※ウェブでの申請が難しい場合は、申請受付期間内に下記問合せ先へ早めに相談してください。

4 入居選考

入居者の選考は、前期日程受験者、後期日程受験者の2回に分けて行います。

提出書類を基に下記の基準にて選考審査を行い、それぞれの募集人員内で優先順位の上位から入居者を決定します。

①家庭の経済状況及び家庭状況を総合的に審査し、経済的支援の必要性が高いと判断した者

②通学所要時間が1時間以上の者

③国際交流や異文化理解への強い関心・意欲がある者

※入居選考の結果、選外となる場合もあります。

※補欠選考・追加募集は行いませんので、学生宿舎入居申請手続と並行して民間アパート・マンション等の物件を探しておくことを強くお勧めします。

※一橋大学消費生活協同組合では、お部屋探し支援サービスを実施しています。



・一橋大学消費生活協同組合ウェブサイト (<https://text.univ.coop/puk/START/hit-u/>)

一橋大学生協ウェブサイト

5 選考結果通知

(1) 前期日程受験者の入居選考結果は、令和8(2026)年3月13日(金)17時までに学生支援課ウェブサイトで発表します。

(2) 後期日程受験者の入居選考結果は、令和8(2026)年3月19日(木)17時までに学生支援課ウェブサイトで発表します。

6 その他

(1) 記入内容及び提出書類に不明点等があれば事前に下記「7 問合せ先」に問い合わせてください。提出書類に不備があった場合、選外となる場合があります。

(2) 提出書類に虚偽の事実が判明した場合、選考の対象から除外します。また、入居後に判明した場合は入居許可を取り消す場合があります。

(3) 入居許可期間前に、入居することや荷物を預けることはできません。予めご了承ください。

7 問合せ先

入居募集関係 : 学生支援課(宿舎管理係) 電話 042-580-8164

学生寮設備関係 : 小平国際交流プラザ管理室 電話 042-349-0039

入居申請時にご提出いただく書類に記載されている個人情報、宿舎業務の範囲内においてのみ利用し、その他の目的に利用することはありません。

XVI 住まい支援制度について

一橋大学では、学生支援の充実やダイバーシティ推進のため、学部新入生を対象とした「住まい支援制度」を実施しています。

本制度では、学部に入學する①女子学生 及び ②東京圏外（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県以外の道府県）出身学生に対し、大学指定の民間物件に居住する場合の家賃を一部補助します。対象者は最大 50 名で、月額 30,000 円を入学から最長 2 年間補助します。

詳細は、下記住まい支援ウェブサイトにてご覧ください。



- ・学生支援課ウェブサイト（https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment_support.html）
- ・一橋大学ウェブサイト（<https://www.hit-u.ac.jp/>）からもアクセスできます。
トップページ上「在学生の方へ」→「キャンパスライフ：住まい支援制度」

住まい支援ウェブサイト

XVII 入学者選抜成績情報の提供について

1 希望者に提供する成績情報の内容

(1) 第 1 段階選抜

受験者の第 1 段階選抜における点数

(2) 第 2 次試験

受験者の第 2 次試験の配点に基づく点数（総点及び第 2 次試験の教科ごとの換算点）

2 提供方法・提供期間

入学者選抜成績情報の提供は Web 出願サイト上で行います。成績情報提供を希望する場合は、受験者本人が提供期間中に Web 出願サイト申込確認ページへログインし、確認してください。

※Web 出願サイト申込確認ページへのログインには、出願時にメール交付される整理番号とセキュリティコード入力が必要です。整理番号・セキュリティコードは自身で大切に保管してください。

【提供期間】令和8(2026)年5月11日(月)10時00分 ～ 令和 8(2026)年9月30日(水)16時59分

一橋大学入学者選抜 関連ウェブサイト・問合せ先

- 本学ウェブサイト <https://juken.hit-u.ac.jp/>
「一橋大学で学びたい方へ」
重要な変更がある場合や、試験場、試験当日の所持品についての注意事項、その他受験上の注意事項等についてもここに掲載します。
- Web 出願サイト <https://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>
受験票印刷、検定料返還申請、試験成績情報確認等のため申込確認ページへログインするには、出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。
- 検定料免除制度 <https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/exemption/index.html>
- 合格者発表ウェブサイト https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381

- 学生宿舎 <https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>
- 住まい支援制度 https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment_support.html
- 国立キャンパス
交通案内／構内配置図 <https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/access.html>
<https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html>

● Web 出願サイトの操作に関する問合せ先

志願受付操作サポート窓口

電 話： 0120-752-257

9 時 00 分～20 時 00 分（Web 出願サイト登録期間中）

※サイト内ガイダンス(<https://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>) もあわせて確認してください。

● その他に関する問合せ先

一橋大学 学務部 入試課

住 所： 〒186-8601 東京都国立市中 2 丁目 1 番地

電 話： 042-580-8150 FAX： 042-580-8158

e-mail： adm-inq@ad.hit-u.ac.jp

9 時 00 分～17 時 00 分（土・日曜日、祝日、年末年始は除く。）

* 電話・FAX・メールによる問合せは、**入学志願者本人が行ってください。**

また、可否に関する問合せには応じられません。